

ぶらあ〜と通信

発行元 根室圏域障がい者総合相談支援センター「あくせす根室」
〒086-1004
標津郡中標津町東4条南4丁目9番地1
中標津町共生型交流センター内
電話 0153-73-3178
ファックス 0153-73-3179
電子メール nemurokeniki.soudan2@apost.plala.or.jp
ホームページ <http://www.dofukuji.or.jp/access-nemuro/>

第15号

平成25年度「あくせす根室」の体制について

今年度は、相談員を1名増やして3名体制でスタートしました。

『浜尾勇貴』と『佐々木雅代』は前年度と同じですが、新たに『金子勇大』を配置して平成25年度の事業を実施いたしますので、これまで同様よろしくお願いいたします。

事業概要

- 北海道広域相談支援体制整備事業《北海道の事業》 ⇒ 1名分
『障がいのある人が希望する地域で安心して生活できるよう、障害保健福祉圏域に相談支援に関するアドバイザーを配置し、地域における生活支援体制構築に向けた指導・調整等の広域的支援を行う。』
⇒地域づくりコーディネーターの配置（全道で21人箇所）
- 根室圏域障がい者総合相談支援センター事業《市町村の事業》 ⇒ 1名分
『障がいのある人が地域で安心して生活できるよう、年齢、障がい種別等を超えて総合的な相談支援体制を確保するため』に1市4町にて根室圏域障がい者総合相談支援センター設置連絡協議会を設置。当法人にて委託を受け、実施します。
- サービス等利用計画作成での給付事業（今後予定）⇒1名分を先行して配置。
障がいのある方の地域生活を支援するため、平成27年3月までに、障害福祉サービス・障害児通所支援を利用するすべての方の「サービス等利用計画」が必要となっています。
「あくせす根室」でもサービス等利用計画作成に対応をするため、新たに1名配置しました。

【自己紹介】 金子 勇大

今年度から「あくせす根室」に配置された金子勇大です。今年の3月に大学をして1年目の新人で、まだまだわからないことが多く、日々忙しくしていますが、毎日が勉強だと思って頑張っていきたいと思います。また、初めての道東で慣れない土地ですが、少しずつ慣れて楽しんでいきたいと思っています。迷惑をかけてしまうかもしれませんが、あたたかく見守って頂けると幸いです。今後ともよろしくお願いいたします。

平成24年度相談支援実績のご報告

平成24年度に当相談センターお受けした個別相談は累計3,328件、相談内容は累計5,020件でした。主な内訳をご報告します。

【平成24年度相談実績抜粋】

1. 相談対応方法

市町村名	電話	訪問	同行	来所	電子メール	個別支援会議	その他	合計
根室市	287件	42件	7件	34件	15件	5件	3件	393件
別海町	211件	19件	27件	224件	12件	4件	3件	500件
中標津町	939件	150件	77件	666件	30件	30件	51件	1943件
標津町	70件	16件	5件	34件	5件	3件	3件	136件
羅臼町	23件	7件	4件	8件	0件	0件	1件	43件
その他	215件	43件	3件	27件	20件	5件	0件	313件
合計	1745件	277件	123件	993件	82件	47件	61件	3328件

2. 相談受付時間帯別

受付時間	0時台	1時台	2時台	3時台	4時台	5時台	6時台	7時台
合計	9件	2件	1件	1件	4件	36件	20件	55件
受付時間	8時台	9時台	10時台	11時台	12時台	13時台	14時台	15時台
合計	206件	365件	390件	296件	194件	243件	240件	373件
受付時間	16時台	17時台	18時台	19時台	20時台	21時台	22時台	23時台
合計	254件	196件	127件	143件	93件	49件	19件	12件

3. 相談内容

相談内容	福祉サービス等の利用に関する支援	障害や症状の理解に関する支援	健康・医療に関する支援	不安の解消・情緒安定に関する支援	保育・教育に関する支援	家族関係・人間関係に関する支援	
累計	1427件	41件	542件	561件	31件	292件	
割合	28.40%	0.82%	10.79%	11.16%	0.62%	5.81%	
相談内容	家計・経済に関する支援	生活技術に関すること	就労に関すること	社会参加・余暇活動に関する支援	権利擁護に関する支援	その他の支援	合計
累計	327件	547件	826件	85件	52件	294件	5025件
割合	6.51%	10.89%	16.44%	1.69%	1.03%	5.85%	100.00%

4. 障害種別

	身体	知的	精神	発達障害 (手帳あり)	発達障害 (手帳なし)	
根室市	147件	202件	11件	9件	4件	
別海町	43件	46件	202件	3件	0件	
中標津町	70件	483件	964件	199件	1件	
標津町	8件	66件	22件	0件	2件	
羅臼町	0件	13件	26件	0件	0件	
その他	1件	51件	190件	22件	11件	
合 計	269件	861件	1415件	233件	18件	
	高次脳機能障害	障害全般	重複障害	その他	不明	合計
根室市	5件	4件	6件	5件	0件	393件
別海町	12件	0件	83件	110件	1件	500件
中標津町	87件	6件	75件	56件	2件	1943件
標津町	0件	5件	24件	9件	0件	136件
羅臼町	0件	0件	0件	4件	0件	43件
その他	26件	0件	1件	10件	1件	313件
合 計	130件	15件	189件	194件	4件	3328件

5. 年齢別

市町村名	18歳未満	18歳以上 40歳未満	40歳以上 65歳未満	65歳以上	不明 その他	合 計
根室市	22件	69件	298件	2件	2件	393件
別海町	7件	287件	200件	0件	6件	500件
中標津町	30件	1014件	805件	54件	40件	1943件
標津町	8件	98件	23件	1件	6件	136件
羅臼町	0件	12件	25件	5件	1件	43件
その他	2件	95件	204件	6件	6件	313件
合 計	69件	1575件	1555件	68件	61件	3328件

【参 考】 18年度～24年度の推移

	電話	訪問	同行	来所	電子メール	個別支援会議	その他	合 計
18年度	456件	98件		350件	18年度～23年度は集計内訳無し （「その他」に集計）		67件	971件
19年度	1010件	203件		652件			27件	1892件
20年度	1352件	211件		809件			167件	2539件
21年度	1510件	266件		915件			93件	2784件
22年度	1590件	349件		678件			34件	2651件
23年度	1826件	373件		892件			101件	3192件
24年度	1745件	277件	123件	993件	82件	47件	61件	3328件

相談支援の充実について

平成24年4月に制度改正があり、相談支援体系の見直し、充実などが図られました。大きな変化のひとつとして、サービス等利用計画の作成があります。

このサービス等利用計画は、平成27年3月までの間に障がい福祉サービスを利用している全ての人に必要となります。北海道では、この制度を広く知ってもらうため、以下のようなパンフレットを作成していますのでご紹介します。



しょうがいふくし しょうがいじつうしょしえん 障害福祉サービス・障害児通所支援を りよう みなさま し ご利用の皆様にお知らせ



しょうがいのある方の地域生活を支援するために、平成27年3月までに、障害福祉サービス・障害児通所支援を利用するすべての方に「サービス等利用計画」を作成することになりました。

サービス等利用計画とは？

地域で生活していくときに必要となるさまざまなサービスを上手に利用し、生活の質を向上させるために作成する計画を『サービス等利用計画』と言います。本人等からの聞き取りを行い作成し、市町村に提出することになります。

【計画の種類は】

障害福祉サービスを利用する方 → 「サービス等利用計画」
障害児通所支援 → 「障害児支援利用計画」

※障害児通所支援とは、児童発達支援、医療型児童発達支援、放課後等ディサービス、保育人等訪問支援のことです。

だれ さくせい 誰が作成するの？

計画は、市町村が指定する「指定特定相談支援事業者」、「指定障害児相談支援事業者」が本人と一緒に作成することになっています。

また、本人等が計画（セルフプラン）を作成することもできます。

ひよう 費用はかかるの？

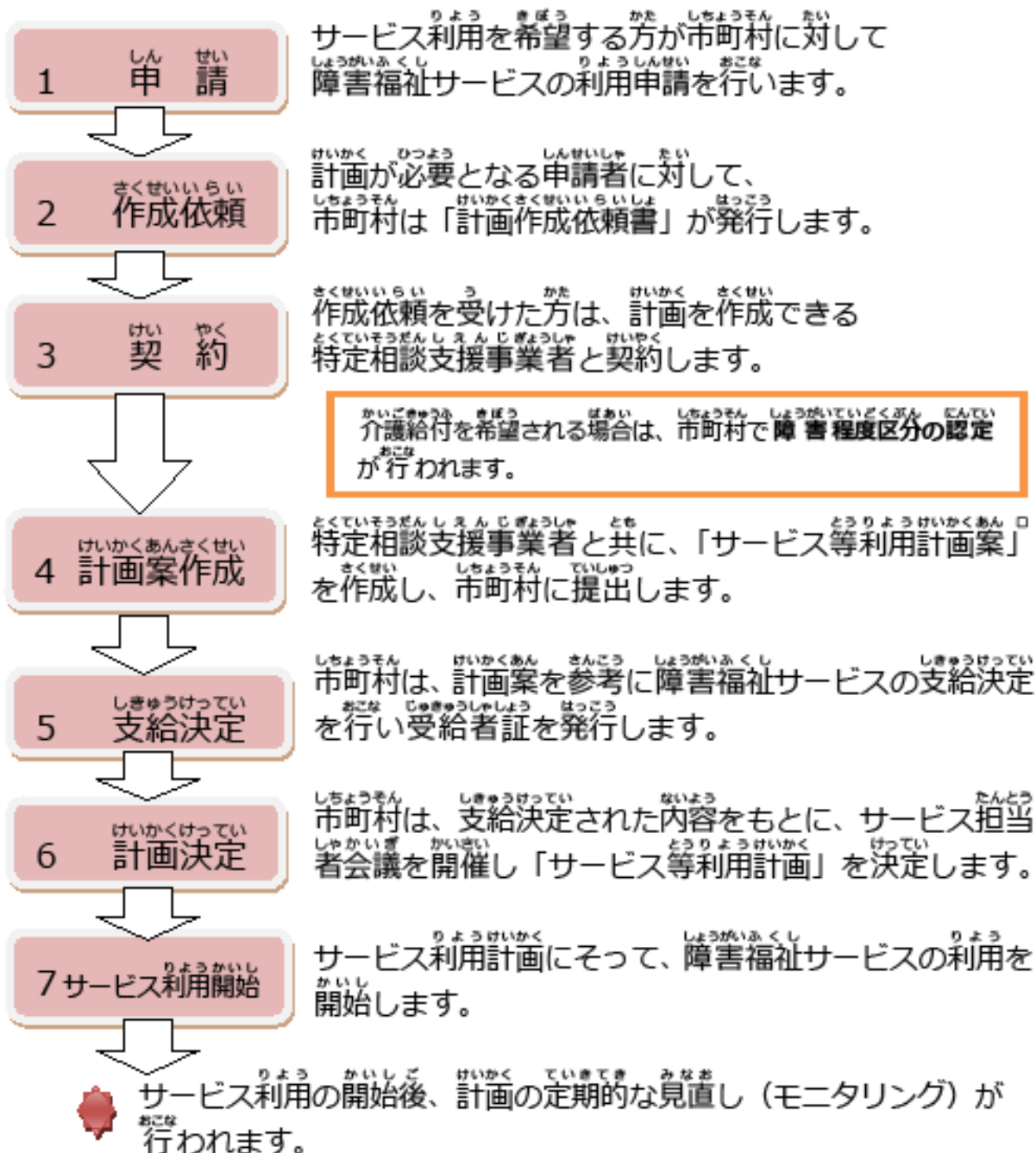
計画の作成に利用者負担はありません。

（遠く離れた特定相談支援事業者が作成する場合は、交通費の負担が必要なこともあります。）

とうりょうけいかくさくせいなが サービス等利用計画作成の流れ



しょうがいじえんりょうけいかくさくせい どうよう なが
* 障害児支援利用計画作成も同様の流れになります。



【問い合わせ先】
詳しい内容については、市町村にお問い合わせください。



*パンフレットは、同封しています。

地域のか、紹介します。

今回は、中標津町にある『NPO 法人 森の家』を紹介します。

平成15年、地域共同作業所として始まった『森の家』は、様々な活動を経て、平成19年にNPO法人の認可を受けました。現在は就労継続支援B型事業と、地域活動支援センター事業（中標津町からの委託）を行っています。

現在、就労継続支援B型で23名、地域活動支援センターで8名の方が登録されています。職員も増えて9名となり、活動の幅が広がってきた『森の家』は、今年2月、新しい建物に引っ越しました。

広々とした作業室のほか、個別に作業できる部屋がいくつかあり、それぞれに合わせた活動ができるようになりました。

これから増えてくるイベントに備えた作品づくり、委託作業のお灸詰めや紙エプロン折りなどを行っています。今までの建物は第2事業所として、木工作業や土壌改良に使われる燐炭づくり、ぼかし肥料づくりなどが行われています。暖かい時期になってきて外作業も増えてきたため、みなさん汗を流しながら頑張っています。



この4月より新施設長となった西尾保則さんからは、「地域の方々とつながることで、今まで気づけなかった、自分たちの『できること』が見えてくる。今後も福祉だけではなく、様々な分野の方々とつながっていくことで、活動の場を広げていきたい」というお話がありました。今後、新たに就労移行支援事業も開始する予定だそうです。

私たちがお邪魔した日は、ミュージックベルの練習が行われていました。職員、利用者みなさんで演奏するミュージックベル、今までも様々なイベントできれいな音色を披露してきました。現在は、来月に迫った「森の家まつり」での発表に向けて練習中です。この日も、講師の先生を招き、一生懸命練習していました。



「森の家まつり」は、毎年たくさんの方々が見え、賑やかに開催されます。今年も、地域の方々や根室管内の事業が参加される予定です。

7月13日（土）は、みなさんお誘い合わせの上、ぜひ森の家へどうぞ♪

（内容等については、最後のページをご覧ください）

地域イベントのお知らせ

『HOT ほっとフェスティバル』開催

今年で第10回目を迎える『HOT ほっとフェスティバル』は、根室管内の障がい福祉事業所で生産されている授産製品の販売を行います。

《参加団体（予定）》

- 希望の家（根室市 NPO法人）
- 根室すずらん学園（根室市 障害者支援施設）
- 森の家（中標津町 NPO法人）
- キラリ工房（標津町 NPO法人）
- スワンの家（別海町 NPO法人）
- くればす（中標津町 企業組合）
- 自立サポートセンター 工房ういんくる（中標津町 NPO法人）
- なかしべつ地域生活支援センター（パネル展示のみ）

*参加協力 根室圏域障がい者総合相談支援センターあくせす根室

普段は、各事業所などで販売されている製品が東武サウスヒルズにて購入できます。

【日 時】 平成25年6月29日（土）30日（日） 9：00～16：00

【場 所】 東武サウスヒルズ（中標津町）

根室地域ケア研究会特別講演会

『長崎リハビリテーション病院栗原先生の講演会を2町で開催』

- 講師：長崎リハビリテーション病院 院長 栗原 正紀 先生
主催：根室地域ケア研究会 共催：別海町
定員：中標津会場200名 別海会場150名（7月5日締め切り）
※定員になり次第締め切り。両会場への参加も可能です。
参加費：無 料

★詳しくは同封のパンフをご覧ください。

《中標津町開催》

日 時：平成25年7月13日（土）15：30～18：00（15時開場）

場 所：中標津町総合文化会館（しるべっと）1階 コミュニティホール
中標津町東2条南3丁目1番地1（Tel 0153-73-1131）

内 容：「安心して暮らしていくために！～みんなで語りましょう」
参加者の皆さんの話も交え参加者参加型で実施します。

《別海町開催》

日 時：平成25年7月14日（日）13：30～16：00（13時開場）

場 所：別海町マルチメディア館 マルチメディアホール
別海町別海旭町47番地の1（Tel 0153-75-1191）

内 容：～わたしの「地域リハビリテーション」～ 昨年の講演会の内容をもう一度

第5回「森の家まつり」開催

今年も、森の家利用者の活動を広げ、地域の人々とふれ合い、交流を深め、地域に開かれた社会参加を目的として「森の家まつり」が開催されます。

日時：平成25年7月13日（土） 11:00～

場所：NPO法人 森の家
中標津町東11条南7丁目21番地6
(TEL 0153-72-5242)



内容：
・バザー（食べ物・飲み物など）
・事業所製品展示即売
・子ども広場
・ミニフェスティバル

などなど



「スペース あくせす。」

「あくせす根室」では毎週金曜日、共生型交流センターにて10:00～16:30の時間で『居場所』として、フリースペースを開設しています。

楽しく、のんびり、どなたでもOKということで、皆様のご参加をお待ちしております。（別紙に案内を同封していますので、ご参考までにご覧ください。）

* 職員の業務の関係でお休みすることもありますのでご了承ください。

あとかき

今年度の最初の「ぶらあ〜と通信」を発行します。今年度より3人体制になり、より充実した支援を提供したいと思います。

今年度もよろしくお願いいたします。（平成25年6月吉日）

